

9/1 五 78

訪問・通所複合を創設

厚生労働省は30日、
介護保険の訪問系・通
所系サービスを組み合
わせた「新たな複合型
サービス」を創設する
と発表した。この新規
制度は、来年度の介護
報酬改定について議論し
てから社会保険審議会
の分科会に示しまし
た。深刻なホームヘル
パー（訪問介護員）の
不足分を通所系の職員
で穴埋めしようとの思
いだ。

厚労省によると、介護保険サービスの利用者数は訪問介護が年々増加している一方、通所介護は減少傾向だと厳しい意見が出ました。

訪問系か通所系を運営する事業者の半数以上が訪問・通所の双方を運営しており、「訪問系の人材不足を補える」などの声が出ていると紹介。現行の「地域密着型サービス」の

深刻化する人手不足に対し、「認知症の人と家族の会」の委員は「ホームヘルパーを増やすための介護報酬改定が（13年度以降）またたくなかつたことを証明しているのではな

「現状でさえ介護保険制度は複雑だと指摘されている。屋上屋下を重ね、さらに複雑化するのは反対だ」（全国老人保健施設協会）などの意見も出まし

指摘。職員はホームヘルパーが圧倒的に不足していて有効求人倍率は15倍を越えていま

なかに新たな複合型サービスを創設し、「医療介護者さまがまな介護サービス」に柔軟に

「いか」と指摘。「新サービスをつくるても事業所は増えないのでないか。根本的な人材